令和４年1月吉日

お客様各位

一般社団法人 日本配電制御システム工業会 東北支部

納期遅延及び部品欠品等に関するお願い

昨今のNHKのニュースでも取り上げられております様に、半導体不足、樹脂不足などを要因としたあらゆる分野での部品不足、原油値上がりによる原材料の高騰など自動車業界のみならず、工作機械業界から家電に至るまでその影響はますます大きくなって来ております。

当日本配電制御システム工業会会員各社に於きましてもその影響は大きく、主要部品から汎用の補材部品に至るまで調達が非常に困難となっており、部品メーカーには当工業会会員各社への優先した供給をお願いし、或いは調達がより可能なメーカーへの切り替えなど出来る限りの早期調達を進めて頂いてはいるものの、相当な調達困難な状況にあります。

この部品調達の影響は昨年9月位より発生し、当工業会会員各社では先行手配或いは部品メーカーなどの変更、購入ルートの新規開拓など行って参りましたが、組立時の欠品の組み付け対応では、欠品した部品の後日取り付けに因り、生産効率に大きな影響を与えております。

又、当初欠品で納めた現場での後日の欠品組み付け対応では、予想以上の工数が発生し、当工業会会員各社での工程計画が大変逼迫した状態となっております。

そのような中、受電盤を提供するメーカーとして欠品でお客様へお出しする事は品質保証上からも容認出来るものでは無く、又部品欠品の状態でお納めすることに因り現場の方々へも大きなご負担をお掛けすることになり、当工業会としましても避けなければならないと強く認識しております。

従いまして、品質保証の観点並びに工程の乱れによりお客様へのご迷惑をお掛けしない為にも当工業会会員各社に於きましては原則欠品を避けた形での納入を考えております。

以上のことから、部品欠品を避ける為納期の遅延の要請、部品メーカーの変更などお願いする場合がありますが、その場合には当工業会会員各社よりご相談をさせて頂きますので、ご理解を賜ります様お願い申し上げます。

然しながら現状での諸事情を勘案し、やむを得ず欠品で出荷となった際には、一部欠品状態での検収をお願いしたく、その節はご理解と、御協力を賜ります様お願い申し上げます。

以上